平成２６年度

学　校　要　覧

校　歌

作詞　宮本　和夫
作曲　小笠原寿子

一
朝日に映える　利根川の
流れのごとく　さわやかに
自主の校風　築きつつ
希望にあふれ　学びゆく
あゝここに　光あり
我らが東中学校

二
八千石の　野にそよぐ
稲穂のごとく　伸びやかに
創造めざし　励みつつ
豊かな心　育てゆく
あゝここに　実りあり
我らが東中学校

三
筑波嶺仰ぐ　大空の
飛鳥のごとく　晴れやかに
責任つねに　果たしつつ
正しき道を　進みゆく
あゝここに　誉れあり
我らが東中学校

稲敷市立東中学校

〒３００－０７３６

茨城県稲敷市八千石７７番地

TEL　0299-79-2206　　FAX　0299-79-0828

E-mail　azuma-jhs@city.inashiki.lg.jp

学級編成

年	組	男	女	計	計
1	1	14	16	30	89
	2	14	14	28	
	3	14	15	29	
	いなほ2	2	0		
	1	15	16	31	91
	2	14	16	30	
	3	15	15	30	
3	1	15	13	28	83
	2	16	12	28	
	3	15	11	26	
	いなほ1	1	0	1	
計		135	128	263	263

教職員一覧

No	職名	氏　名	教科・主な校務分掌
1	校長	鈴木　裕之	
2	教頭	松浦　　敏	
3	教諭	木村　千春	美・教務主任
4	教諭	伊藤　久男	理・１年主任
5	教諭	堀江　孝之	技・いなほ１
6	教諭	小松崎博樹	国・いなほ２
7	教諭	池田 芳一	社・２年主任
8	教諭	坂本　久江	体・２－３・保健主事
9	教諭	髙橋　哲也	音・３年主任
10	教諭	菊池　康弘	数・不登校解消支援
11	教諭	永長　洋城	国・３－２・生主事
12	教諭	山﨑　孝夫	英・１－１
13	教諭	宮本　和也	理・３－１・進路主事
14	教諭	山根　瑶子	国・３－３・司書教

No	職名	氏　名	教科・主な校務分掌
15	教諭	斎藤　伸貴	体・３－２
16	教諭	篠崎　　碧	家・１－２
17	教諭	三浦　一仁	数・２－２
18	教諭	鈴木　克幸	英・１－３
19	講師	石橋亜希子	数・２年副担任
20	講師	渡部　祐一	社・１年副担任
21	講師	青木　　唯	英(少)・３年副担
22	非常勤	森川　智裕	数・２年副担任
23	ALT	Michael　Shea	
24	養護教	斗沢　早苗	
25	係長	鈴木　俊彦	
26	係長	太田　義晴	事務主任
27	栄養職	小林　智子	
28	用務員	坂本美智子	
29	用務員	細田三千春	

沿　革

昭和61年度　東村立東中学校，東村立西中学校が統合し東中学校となる。(昭和61年3月15日校章・校旗制定)
東中学校竣工記念式典 (5月10日を創立記念日とする)
平成 元年度　日本学生科学賞県教育長賞受賞　全国入選三等受賞
幡谷賞受賞　ソニー賞優良賞受賞
平成 2年度　学生顕微鏡観察コンクール　文部大臣賞受賞
日本学生科学賞知事賞受賞　全国入選一等受賞
平成 3年度　関東中学生剣道大会　女子の部優勝
日本学生科学賞　全国入選三等受賞
平成 4年度　茨城県教育広報誌　知事賞授賞
文部省指定運動部活動研究発表会
平成 5年度　関東中学校剣道大会　女子の部優勝
平成 7年度　日本ＰＴＡ全国協議会会長賞受賞
学生顕微鏡観察コンクール　秋山賞受賞
平成 9年度　10周年記念式典
平成10年度　学生顕微鏡観察コンクール　文部大臣賞受賞
平成12年度　茨城県吹奏楽コンクール　金賞受賞
平成13年度　関東駅伝競走大会 (山梨大会) 女子出場
平成14年度　関東駅伝競走大会 (群馬大会) 出場
全国中学陸上大会出場 (女子４００リレー)
平成15年度　ＰＴＡ活動文部科学大臣賞受賞
ソニー賞　奨励プロジェクト校受賞
平成16年度　ソニー賞　努力校受賞，エネルギー教育実践校に認定
平成17年度　ソニー賞　努力校受賞
平成18年度　ソニー賞　優秀プロジェクト校受賞
平成19年度　ソニー賞　優秀プロジェクト校受賞
平成20年度　ソニー賞　努力校受賞・幡谷賞受賞
平成21年度　ソニー賞　最優秀プロジェクト校受賞
平成22年度　子ども科学教育研究全国大会開催 (１１／１９)
子ども科学教育研究全国大会開催記念碑建立
平成23年度　ソニー賞　奨励校受賞
げんでん科学振興財団　奨励賞受賞
平成24年度　茨城県教育委員会学校体育研修推進校研究発表会開催
平成25年度　全国学校体育最優秀校文部科学大臣賞受賞

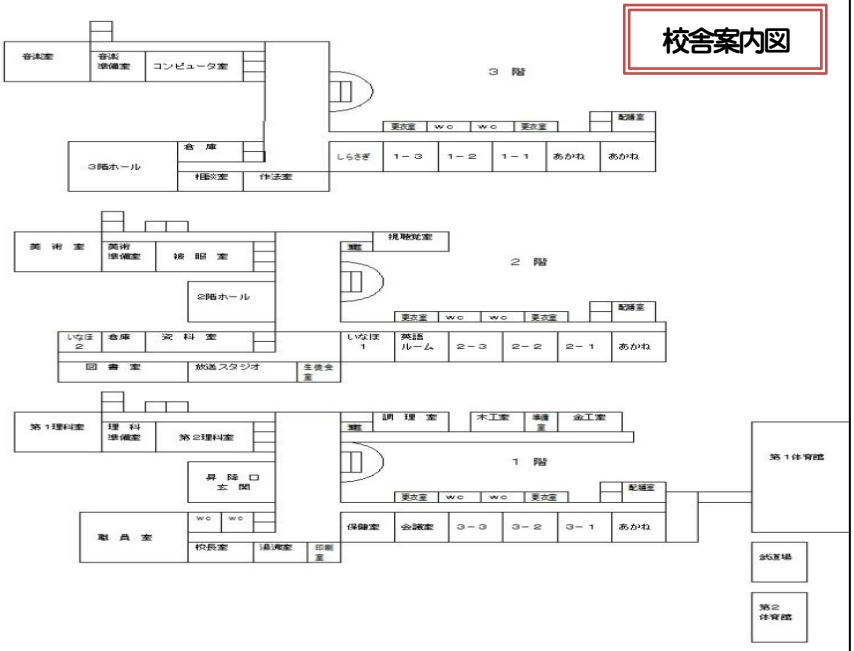
週　時　程

時　間	区分	月	火	水	木	金
8:15～ 8:25	朝の読書タイム					
8:25～ 8:35	朝の会	大利根タイム				
8:40～ 9:30	1校時	1	6	12	18	24
9:40～10:30	2校時	2	7	13	19	25
10:40～11:35	3校時	3	8	14	20	26
11:40～12:30	4校時	4	9	15	21	27
12:30～13:25	給食・昼休み					
13:25～13:40	清掃			学級づくり	清掃	
13:45～14:35	5校時	5	10	16	22	28
14:45～15:35	6校時		11	17	23	29
15:40～15:50	帰の会	飛鳥タイム				

ＴＵタイム（全校ランニング）

平成22年度
子ども科学教育研究全国大会記念碑

校舎案内図



いばらき教育プラン

一人一人が輝く教育立県を目指して

1 社会全体での教育力の向上

2 未来に羽ばたく力を育てる教育の充実

3 豊かな心と健やかな体の育成

4 生涯にわたって学べる環境づくり

5 質の高い教育環境整備

茨城県教育目標

○ ひとりひとりの能力を開発し，豊かな人間性をつちかう。

○ じょうぶな体をつくり，たくましい心を養う。

○ 郷土を愛し，協力し合う心を育てる。

稲敷市教育振興基本計画

○ 家庭・地域・学校の連携を充実させ，社会全体で教育の向上に取り組む。

○ 自立して社会を生き抜く力を育み，未来の稲敷を担う人材を育成する。

○ 生涯にわたって学べる環境づくりを推進する。

校　訓

自主　創造　責任

東 中 学 校 教 育 目 標

知性に富み，心身ともに健康で，調和のとれた人間形成をめざして，一人一人を見つめる教育を進める。

学 校 経 営 の 基 本 方 針

生徒を学校経営の中心に据えた，学年学級経営を基盤とし，生徒が生き生きと活動している学校づくりに邁進する。

(1) 生徒一人一人の興味・関心を引き出し，基礎的・基本的な事項の定着と学力の向上を図る。

(2) 教育的環境づくりに努め，教育活動全体を通して，基本的生活習慣・道徳的実践力を培うとともに，積極的な生徒指導を推進し，情操豊かな生徒の育成に努める。

(3) 教育的使命感と情熱をもって，計画的・継続的な研修体制を確立し，教職員相互の資質向上に努め，豊かな人間性の育成を目指した教育活動を推進する。

(4) 学校・地域・家庭との連携，幼小中の連携を深めながら，心身ともに健全な生徒の育成に努める。

平成 26 年度　学校組織目標

○ 生徒の活動を多く取り入れ，生徒の興味・関心を引き出すことで，基礎・基本の定着及び思考力・判断力・表現力等を育み，学力の向上を図る。

各学年の組織目標

第1学年	第2学年	第3学年
(1) 家庭学習の習慣を身につけさせ，基礎・基本の定着を図る。 (2) 学年・学級経営の充実を図り，いじめを起こさせないようにする。	(1) 基礎的な学力を確実に定着させる。 (2) 温かな人間関係づくりを重視する。 (3) 学年全体でモラルとモラールの向上に努める。	(1) 基礎的な学力を定着させ，目標をもって粘り強く努力をすることができる生徒を育てる。 (2) 他人の思いを感じ取り，温かな人間関係をつくることができる生徒を育てる。 (3) 基本的な生活習慣を身につけ，自分の考えをきちんともち，正しく判断して行動することができる生徒を育てる。

教師の基本姿勢

○ **生徒を認め励ます教師**

・生徒と教師，生徒間相互の信頼関係を構築する。

・生徒のサインを必ず 1 度受け止め，その後に「良いものはよい。ダメなものはダメ」と生徒に分かりやすく指導し，教育効果を高めていくために保護者，家庭との連携を図る。

・生徒に正対して・粘り強く・諦めず関わる。

学 校 教 育 活 動

支援･援助

めざす生徒像

○ 自ら学ぶ生徒

○ 思いやりのある生徒

○ 心身ともにたくましい生徒

生きる力

確かな学力

豊かな人間性

健康体力

目をかけよう　声をかけよう　時間をかけよう

心をかけよう　願いをかけよう

地 域 の 教 育 力

教 育 目 標 具 現 化 の た め に

思いやりのある生徒

◆潤いや豊かさのある学校づくり

○ 心の居場所となる学年・学級経営
- 学級づくりの時間の継続・工夫
- 日記指導の継続と教育相談
- 自己有用感を味わわせる活動
- QUテストの有効活用

○ 豊かな心を育てる道徳教育
- 体験活動・ボランティア活動進
- ライフスキル学習の導入
- 「いじめを許さない」風土づくり

○ みんなで支える特別支援教育
- 支援体制づくりと共通実践
- 個別の指導計画の有効活用
- 美浦特別支援学校との連携

○ 学校全体で進めるマナーアップ
- 生徒会主体のマナーアップ運動，いじめ撲滅運動
- あいさつ，礼儀，社会的マナーの向上

自ら学ぶ生徒

◆個に応じた学習指導法の工夫・充実

○ 基礎基本の定着と学ぶ意欲の育成
- 教育機器の有効活用
- 学習意欲を高める課題提示の工夫

○ 指導法の工夫・分かる授業の展開
- 個に応じた指導（少人数，ＴＴの導入）
- 繰り返し学習する場の設定

○ 積極的な自主学習
- レポート・ノート活用・記録の蓄積
- 家庭学習の実践

○ 積極的に課題にチャレンジ
- みんなにすすめたい一冊の本
- 科学研究，発明工夫，算数・数学チャレンジ道場　等
- 各種検定への積極的な挑戦

○ 全職員で取り組む研修体制づくり
- 一人一授業研究の実施

心身ともにたくましい生徒

◆自己指導能力の育成

○ 成就感を味わう活動の企画・運営
- 体育祭・あかね祭の創造
- 実行委員会の充実・実践
- 学年行事の創意・工夫

○ 自主的な生徒会活動
- 常時活動の活性化への支援
- ﾘｰﾀﾞｰの育成と自己有用感の涵養

○ 積極的な生徒指導
- 規範意識・社会性の指導の充実
- 自己選択，自己決定の場の設定

○ 保健安全指導
- 危機意識の高揚と危機回避能力の育成

○ 心と体を鍛える活動
- 体育の授業の充実，部活動の活性化
- ＴＵタイムによる体力の向上
- 食育の推進

学校改善プラン

「国語と数学の授業がわかる」が88％以上を目指して

授業改善に向けて	研修体制の整備	保護者への働きかけ
○ 学習課題を明確にした授業の実施 ○ 学習スキルの定着 ○ 思考の跡が分かるノート指導	○ 学力診断テスト等の分析結果を生かした授業づくり等の研修の充実 ○ 教職員の相互授業参観 ○ 一人一授業研究の実施	○ 学力向上に向けての学校としての取り組み等についての情報発信 ○ 二者面談，三者面談等を通しての家庭との連携

開かれた学校づくりを目指して

- ＨＰ，学校便り等による積極的な広報活動
- 学校評議員，地域の声を取り入れた学校づくり
- 学校評価を活用した教育活動の改善
- 社会人講師等を活用した学校の活性化
- 関係機関・団体との連携による教育活動の充実
- 地域と連携した学校行事の取り組み

平成 24 年度引き渡し訓練

平成 26 年度　主な年間行事

4月	7	１学期始業式
	8	第 10 回入学式
	19	ＰＴＡ総会
5月	18～20	３年修学旅行
	10	創立記念日
6月	１～３	１年宿泊学習
	7	ＰＴＡ奉仕作業
	20～22	稲敷市総合体育大会
	27	期末ＰＴＡ
		第１回学校評議員会
7月	18	第１学期終業式
8月	23	ＰＴＡ奉仕作業
9月	1	第２学期始業式
	6	第 29 回体育祭
	26～28	稲敷市新人体育大会
10 月	25	あかね祭
12 月	4	期末ＰＴＡ
	24	第２学期終業式
1月	8	第３学期始業式
	23	入学説明会
	30	第５回友歩会
2月	12・13	千葉県立高校前期入試
2月	20	１，２年学年末ＰＴＡ
		第２回学校評議員会
3月	2	千葉県立高校後期入試
	4・5	茨城県立高校入試
	11	第 10 回卒業式
	24	平成２５年度修了式